

# ネットワークカメラ

## 設置説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

**△警告** 電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になります。この設置説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いを示しています。この設置説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

SNC-VB635

IPELA

お問い合わせは  
「ソニー業務用商品相談窓口のご案内」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1  
http://www.sony.co.jp/



4480300010

© 2013 Sony Corporation Printed in China

## 説明書について

### 設置説明書(本書)

この設置説明書には、カメラ本体の各部の名称や設置、接続のしかたが記載されています。操作の前に必ずお読みください。

### SNC easy IP setupガイド(CD-ROMに収録)

### ユーザーガイド/アプリケーションガイド(Web)

カメラのセットアップの方法や、Webブラウザを介したコントロールの方法が記載されています。

設置説明書にしたがってカメラを正しく設置、接続したあと、ユーザーガイドをご覧になってカメラを操作してください。

## ソフトウェアの使いかた

付属のCD-ROMには、IPアドレスを割り当てるためのセットアッププログラムが収納されています。また、セットアップ方法についての情報がPDF形式で記録されています。

ユーザーガイドやアプリケーションガイドをご覧になりたい場合は、CD-ROMからダウンロードしていただくか、もしくは次のURLからダウンロードできます。

http://www.sony.net/ipela/snc

## CD-ROMマニュアルの使いかた

Adobe Readerがインストールされたコンピューターで、各ガイドを閲覧できます。

Adobe Readerは、Adobeのウェブサイトから無償でダウンロードできます。

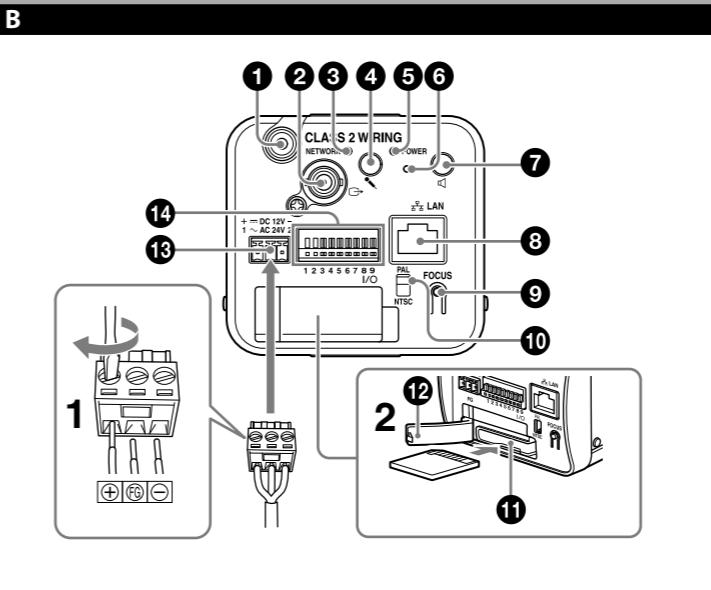
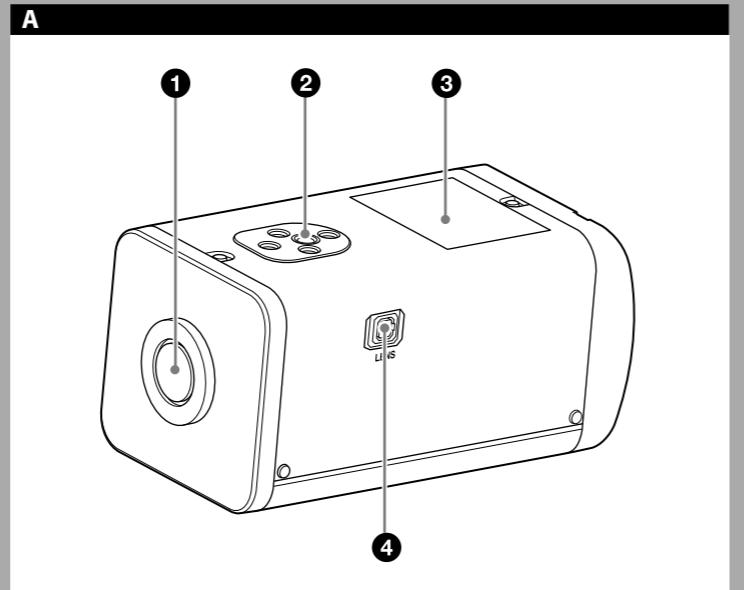
### 1 CD-ROMに収録されているindex.htmlファイルを開く。

### 2 読みたいガイドを選択してクリックする。

#### ご注意

CD-ROMが破損または紛失した場合は、お買い上げ店またはソニーのサービス窓口経由で購入できます。

AdobeおよびAdobe Readerは、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社)の商標です。



### 本機にIPアドレスを割り当てる

付属のCD-ROMに収録されているセットアッププログラムを使ってIPアドレスを割り当ててください。

セットアップ方法について詳しくは、SNC easy IP setupガイドをご覧ください。

### 各部の名称と働き

#### 前面

#### A

##### ① レンズマウントキャップ



カメラ三脚などにカメラを固定するときに使用します。

##### ② 三脚用取り付けネジ穴



1/4 - 20 UNC  
l = 4.5 mm ~ 7 mm  
(ネジ締結状態にて)

カメラ三脚などにカメラを固定するときに使用します。

#### ご注意

4.5 mm ~ 7 mm 以外のネジを使用すると、取り付けが不完全になったり、本機の内部を損傷して故障の原因となることがあります。

##### ③ 定格ラベル

本機の名称や、電気関係の定格情報が記載されています。

##### ④ LENS (レンズ)コネクター (4ピン)

DC制御タイプのオートアイリスレンズに電源や制御信号を供給します。

#### 後面

#### B

##### ① 落下防止用ワイヤーロープ取り付けネジ穴

付属のワイヤーロープを取り付けます。

##### ② VIDEO OUT (映像出力)端子

BNCケーブル(付属していません)を接続します。

##### ③ NETWORK (ネットワーク)インジケーター

ネットワークに接続されているときは点灯、または点滅します。ネットワークに接続されていないときは消灯しています。

##### ④ □ (マイク入力)端子(ミニジャック、モノラル)

市販のマイクを接続します。

プラグインパワー方式(基準電圧2.5 VDC)に対応しています。

##### ⑤ POWER (パワー)インジケーター (緑)

カメラに電源が供給されると、カメラ内部でシステムチェックを行います。

正常に動作している場合はこのインジケーターが点灯します。

##### ⑥ リセットスイッチ

先の細いもので、このスイッチを押しながら電源を供給すると、工場出荷時の設定に戻ります。

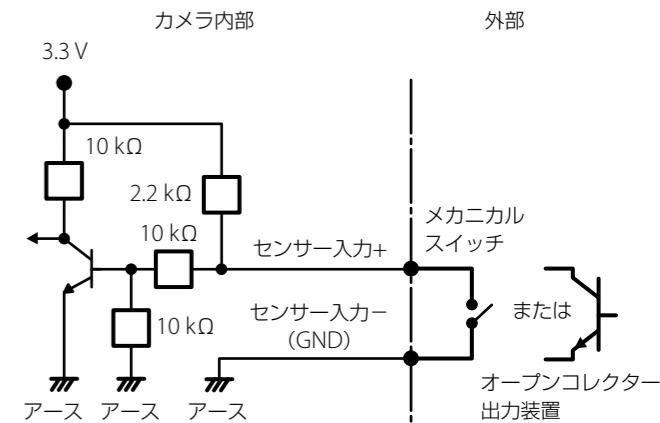
##### ⑦ □ (ライン出力)端子(ミニジャック、モノラル)

市販のアンプ内蔵スピーカーを接続します。

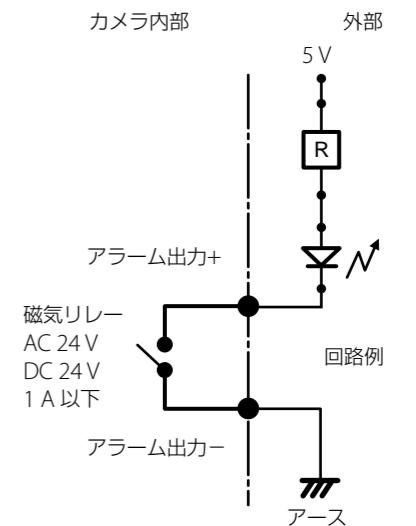
◆ 各機能や設定について詳しくは、ユーザーガイドをご覧ください。  
I/Oケーブルの各ワイヤーは、次のように配線してください。

#### センサー入力への配線図

#### メカニカルスイッチ/オープンコレクター出力装置



#### アラーム出力への配線図



(裏面へ続く)

#### ⑧ LAN (ネットワーク)ポート(RJ45)

ネットワークケーブル(UTP、カテゴリー5)を使用してPoE\*給電およびネットワーク通信を行います。

接続について詳しくは、電源供給装置の取扱説明書をご覧ください。  
(\*PoE: Power over Ethernetの略です。IEEE802.3afに準拠しています。)

#### ⑨ Easy Focus (イージーフォーカス)ボタン

レンズのフォーカスをあらかじめ合わせたのち、ボタンを押すと自動的にピントを簡単に合わせることができます。  
4秒以上押し続けると、撮像素子の位置が工場出荷状態に戻ります。

#### ⑩ NTSC/PAL切り換えスイッチ

映像出力方式を切り替えます。

#### ⑪ SDカードスロット

別売のSDメモリーカードを装着できます。  
メモリーカードを装着することで、カメラの画像をメモリーカードに記録できます。  
装着の際は、図のように差し込み、最後まで押し込んで確実に装着してください。  
(B-2)

本機は、SD規格およびSDHC規格のメモリーカードにのみ対応しています。

#### ご注意

動作確認済みのSDメモリーカードについては、ソニーの相談窓口にお問い合わせください。

#### ⑫ SDカードフタ

SDカードスロットを使用するとき手前に引いてSDメモリーカードを挿入します。  
閉めるときは先端についているツメを確実に押し込むとロックします。

#### ⑬ DC 12 V/AC 24 V (電源入力)端子

AC 24 VまたはDC 12 Vの電源供給装置へ接続します。ケーブル先端のコネクターチップに延長用ケーブルをネジ止めできます。FG端子(3ピン端子の中央)にアースを取ってください。(B-1)

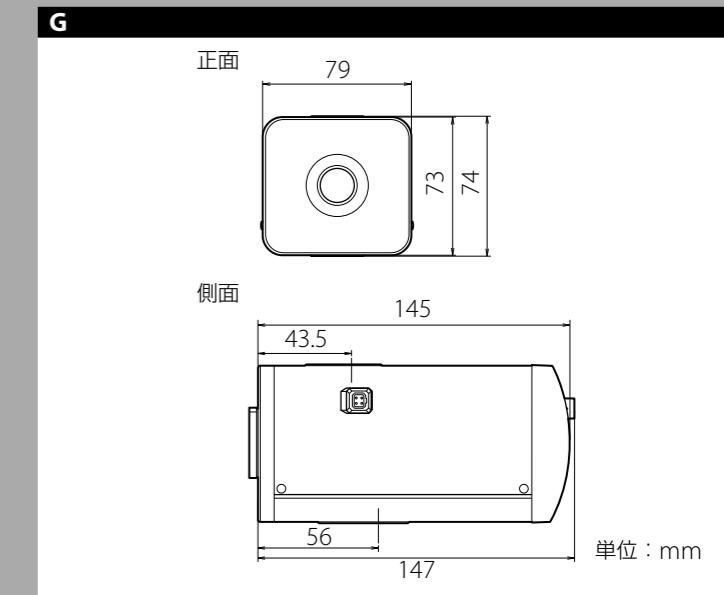
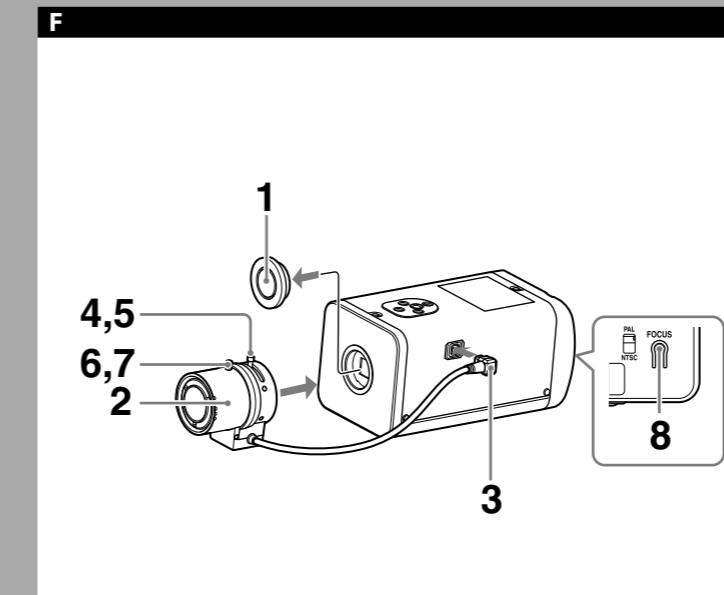
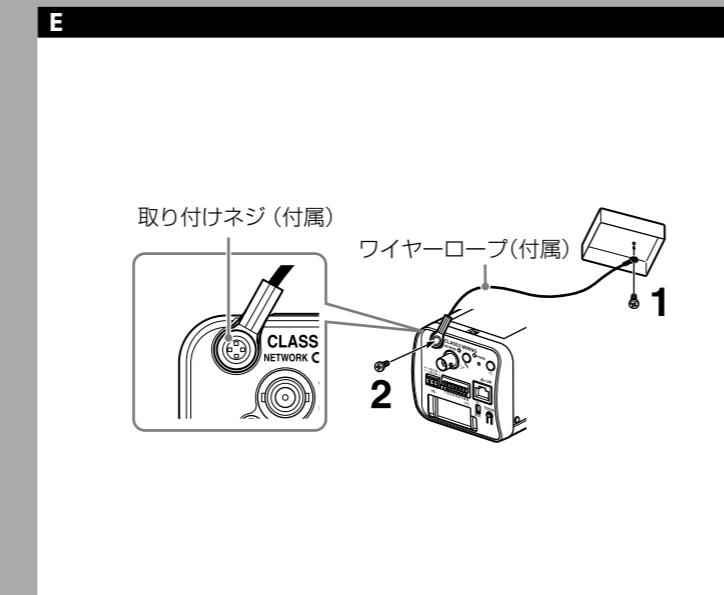
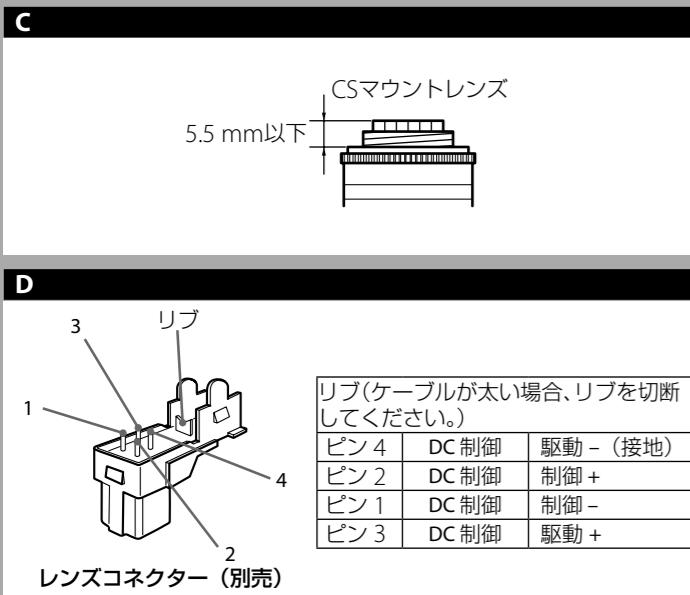
#### ⑭ I/Oポート

2系統のセンサー入力、2系統のアラーム出力、RS-485通信を備えています。  
RS-485で他の設備に接続して、制御します。

本機はネットワークからの入力制御信号をTCP/ICパケットに変換し、RS-485ポートより送信します。

各ピンは次の信号に対応しています。

ピンNo.	信号
1	センサー入力 1+
2	センサー入力 2+
3	センサー入力 - (GND)
4	アラーム出力 1+
5	アラーム出力 1-
6	アラーム出力 2+
7	アラーム出力 2-
8	RS-485 +
9	RS-485 -



## 設置

### △警告

落下事故防止のため、付属のワイヤーロープを必ず取り付けてください。

### 使用できるレンズ

### C

本機は1/2型アイリス機構を搭載しています。1/2型レンズのみ使用できます。Cマウントレンズの場合、付属のCマウントアダプターを装着し、その後レンズを取り付けてください。CSマウントレンズの場合、レンズマウント面からの突起が5.5 mm以下のものが使用できます。

### オートアイリスレンズコネクターの取り付け

### D

オートアイリスレンズを使用する場合、レンズコネクター (別売)を取り付けます。取り付けは必ず専門の工事業者に依頼してください。レンズコネクターはカメラには同梱されていません。

- 1 アイリス制御ケーブルをレンズコネクターの端で切断し、現存のレンズコネクターを取り除き、上の図表に示すケーブルの外側のカバーを取り除きます。

- 2 レンズコネクターのピンにレンズケーブルをはんだ付けします。

### △警告

- レンズはネジ部をしっかりと締めて取り付けてください。取り付けかたがゆるいと、レンズがはずれて、けがの原因となることがあります。
- 1年に一度は、取り付けがゆるんでいないことを点検してください。また、使用状況に応じて、点検の間隔を短くしてください。
- 設置環境やレンズにより十分な性能が得られない場合があります。詳しくはソニーの相談窓口にお問い合わせください。

### ワイヤーロープの取り付け

### E

天井や高い場所にカメラを設置する場合は、落下事故防止のため、必ず付属のワイヤーロープを取り付けてください。ワイヤーロープは、図のように付属の取り付けネジで本機後面のワイヤーロープ取り付けネジ穴に取り付けます。

### ご注意

ワイヤーロープを取り付ける際、ワイヤーロープが電源端子やケーブルとショートしないよう、配線にはご注意ください。

- 1 天井のジャンクションボックスなどへワイヤーロープを取り付ける。  
ジャンクションボックスのネジ穴に合ったネジ(付属していません)をお使いください。

- 2 付属の取り付けネジで、ワイヤーロープを本機後面のワイヤーロープ取り付けネジ穴に取り付ける。

### △警告

取り付けには付属のネジをご使用ください。付属以外のネジをご使用になると、ワイヤーロープの機能が有効に働かない可能性があります。

### 撮影範囲とフォーカスの調整

### F

- レンズマウントキャップを回して外す。
- しっかりと固定されるまでレンズを回して装着する。
- レンズプラグをLENS (レンズ) コネクターに差し込む。  
マニュアルアイリスレンズを装着する場合、手順3は省略します。
- レンズのズームリングの固定ねじをゆるめて画角を合わせる。
- 固定ネジを締め付けて、ズームを固定する。
- レンズのフォーカスリングのねじをゆるめてピントを合わせる。
- 固定ネジを締め付けて、フォーカスを固定する。
- 背面にあるEasy Focusボタンを押し、自動でピントを合わせる。

### ご注意

被写体の位置や撮影状況によってEasy Focusボタンでピントが合わない場合があります。  
その場合は、Easy Focusボタンを4秒以上押し続けてください。工場出荷時のフレンジバック位置に戻ります。その後、手順6、7を行ってフォーカスを調整してください。

### 接続

#### ネットワークへの接続

市販のネットワークケーブルを使って、ネットワークのルーターまたはハブを接続します。

#### 電源の接続

本機は、次の3通りの方法で電源を接続できます。

- DC 12 V
- AC 24 V
- IEEE802.3af準拠の電源供給装置(PoE\*方式)

\* PoE: Power over Ethernet の略です。

### ご注意

- 電源を入れたあと、すぐに電源を切らないでください。電源を切る場合は、5分程度お待ちください。
- PoE方式で電源を供給する場合、電源入力ケーブルは接続しないでください。

### DC 12 VまたはAC 24 V電源への接続

DC 12 VまたはAC 24 Vの電源供給装置へ接続します。

- DC 12 VまたはAC 24 Vは、AC 100 Vに対して絶縁された電源を使用してください。それぞれの電源の使用電圧範囲は次の通りです。  
DC 12 V: 10.8 V ~ 13.2 V  
AC 24 V: 19.2 V ~ 28.8 V
- DC 12 VまたはAC 24 Vの配線には、ULケーブル(VW-1 style 10368)を使用してください。

#### 推奨電源ケーブル

DC 12 Vの場合

ケーブル(AWG)	#24	#22	#20
最大ケーブル長(m)	8	14	20

AC 24Vの場合

ケーブル(AWG)	#24	#22	#20
最大ケーブル長(m)	11	19	28

### IEEE802.3af準拠の電源供給装置への接続

IEEE802.3af準拠の電源供給装置はネットワークケーブルを通して電源を供給します。詳しくは電源供給装置の取扱説明書をご覧ください。

### 主な仕様

#### 圧縮方式

映像圧縮方式 JPEG / H.264  
音声圧縮方式 G.711 / G.726/AAC  
最大フレームレート 60 fps

#### カメラ

信号方式 1/1.9型CMOS (Exmor)  
撮像素子 有効画素数: 約238万画素  
同期方式 内部同期  
水平解像度 700 TVL (4:3モニター表示時)  
映像S/N 50 dB以上(オートゲイン最大値 0 dB時)  
最低被写体照度 View-DR オフ / VE\* オフ / オートゲイン最大値

MAX / 30 fps / F1.2  
50 IRE (IP) カラー: 0.04 lx 白黒: 0.03 lx  
30 IRE (IP) カラー: 0.02 lx 白黒: 0.01 lx

\* VE: Visibility Enhancerの略です。

#### インターフェース

LAN(PoE) 10BASE-T / 100BASE-TX、オートネゴシエーション (RJ-45)

I/Oポート センサー入力: ×2、MAKE接点、BREAK接点  
アラーム出力: ×2 (最大AC / DC 24 V, 1 A)  
(メカニカルリレー出力、本体とは電気的に絶縁)  
RS-485: 終端内蔵(半二重方式)

SDメモリーカードスロット  
映像出力端子

VIDEO OUT (BNC型)

1.0 Vp-p、75 Ω不平衡、同期負極性

ミニジャック(モノラル)

プラグインパワー方式対応(基準電圧2.5 VDC)

推奨負荷インピーダンス2.2 kΩ

ミニジャック(モノラル)

ライン入力\*

\* マイク入力とライン入力はメニューによる切り替え

ライン出力

ミニジャック(モノラル)、最大出力レベル: 1 Vrms

その他

電源電圧

DC 12 V ±10%

AC 24 V ±20% 50 Hz/60 Hz

IEEE802.3af準拠(PoE方式)

最大6.0 W

電源投入時: 0°C ~ 60°C

通電動作時: -10°C ~ +60°C

-20°C ~ +60°C

20% ~ 80%

20% ~ 95%

外形寸法(幅×高さ×奥行き) G

79 mm × 74 mm × 145 mm

(突起部 及び レンズ含まず)

約 570 g

CD-ROM (付属プログラム)(1)

ワイヤーロープ(1)

取り付けネジM4(1)

DC 12 V / AC 24 Vコネクター (1)

安全のために(1)

設置説明書(1)

Cマウントアダプター (1)

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがあります。ご了承ください。